

電子メールを利用した 保育所健康管理の試み

わたなべ小児科医院
渡部礼二

平成16年9月11日

第14回石川県小児保健学会

「保育所保育指針」の改訂もあり 嘱託医の役割も
明文化され 嘱託医の責務多くなって まいりました。

私は県内小児科の 感染症サーベイの担当をしてお
りまして、色々な感染症が 主に保育所等 施設を単
位として流行しているのを 毎週仲間内で 報告して
おります。しかし保育所の嘱託医として (少なくと
も私は) 実際の現場はほとんど知りませんでした。



そこで、現在の保育園児の健康状態を、



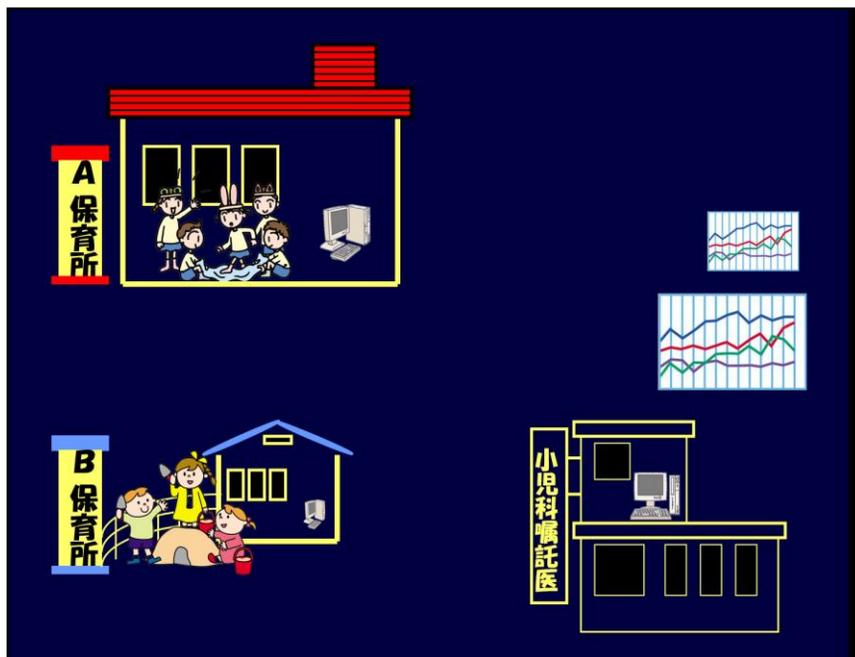
☆ 繁用ソフトのExcelにデータを入れ、



☆ Eメールに添付



☆ その受け取ったファイルを 別のExcelにリンク、 グラフ化する事で、施設の健康状態を視覚的に把握できるシステムを構築致しました。



☆ 現在 2 箇所の子育所で運用しております。
先日の小児科学会地方会にて、試行段階で紹介
致しましたが、改めて紹介させていただきます。

	E	F	G	H	I	J
5		12/15	12/16	12/17	12/18	12/19
6		月	火	水	木	金
7	星1組	24	24	24	23	24
8	○本○			YG	Yg	
9	○多○咲					
10	○納○基	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎
11	○村○慧					
12	○本○音					
13	○桃○					yg
14	○谷○紗	目やに	目やに	目やに		
15	○政○	s		YGN	YGNS	YGNS
16	○高○菜					
17	○島○至					
18	○未○	s(鼻汁)		yG	Yg	YG
19	○野○衣					
20	○村○桃					
21	○河○歩			s		
22	○次○典					vN

施設側の入力シートであります。

	E	F	G	H	I	J
5		12/15	12/16	12/17	12/18	12/19
6		月	火	水	木	金
7	星1組	24	24	24	23	24
8	○本○			YG	Yg	
9	○多○咲					
10	○納○基	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎
11	○村○慧					
12	○本○音					
13	○桃○					yg
14	○谷○紗	目やに	目やに	目やに		
15	○政○	s		YGN	YGNS	YGNS
16	○高○菜					
17	○島○至					
18	○未○	s(鼻汁)		yG	Yg	YG
19	○野○衣					
20	○村○桃					
21	○河○歩			s		
22	○次○典					vN

☆ 横軸は日付で

	E	F	G	H	I	J
5		12/15	12/16	12/17	12/18	12/19
6		月	火	水	木	金
7	星1組	24	24	24	23	24
8	○本○			YG	Yg	
9	○多○咲					
10	○納○基	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎
11	○村○慧					
12	○本○音					
13	○桃○					yg
14	○谷○紗	目やに	目やに	目やに		
15	○政○	s		YGN	YGNS	YGNS
16	○高○菜					
17	○島○至					
18	○未○	s(鼻汁)		yG	Yg	YG
19	○野○衣					
20	○村○桃					
21	○河○歩			s		
22	○次○典					vN

☆ 縦軸はクラス分けにされた園児名であります。

	E	F	G	H	I	J
5		12/15	12/16	12/17	12/18	12/19
6		月	火	水	木	金
7	星1組	24	24	24	23	24
8	○本○			YG	Yg	
9	○多○咲					
10	○納○基	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎
11	○村○慧					
12	○本○音					
13	○桃○					yg
14	○谷○紗	目やに	目やに	目やに		
15	○政○	s		YGN	YGNS	YGNS
16	○高○菜					
17	○島○至					
18	○未○	s(鼻汁)		yG	Yg	YG
19	○野○衣					
20	○村○桃					
21	○河○歩			s		
22	○次○典					vN

☆ 今日の所に、家庭の都合で休んだ人を除いたクラスの人数を入れ、個人個人の状態を入力します。

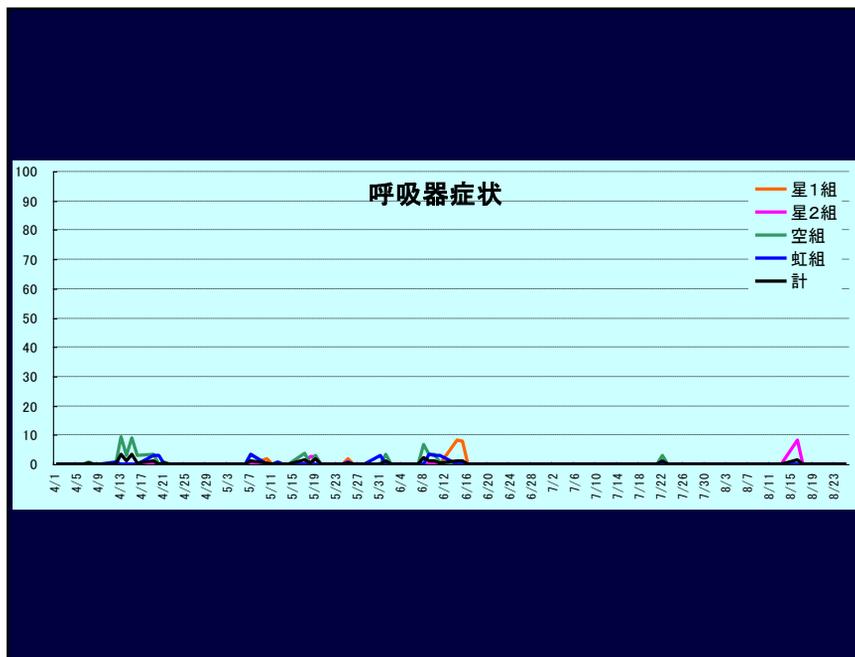
	E	F	G	H	I	J
5		12/15	12/16	12/17	12/18	12/19
6		月	火	水	木	金
7	星1組	24	24	24	23	24
8	○本○			YG	Yg	
9	○多○咲					
10	○納○基	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎
11	○村○慧					
12	○本○音					
13	○桃○					yG
14	○谷○紗	目やに	目やに	目やに		
15	○政○	s		YGN	YGNS	YGNS
16	○高○菜					
17	○島○至					
18	○未○	s(鼻汁)		yG	Yg	YG
19	○野○衣					
20	○村○桃					
21	○河○歩			s		
22	○次○典					yN

☆ 咳鼻等の呼吸器症状があれば「咳」のS、消化器症状があれば「下痢」のG、発疹があれば「発疹」のH、熱があれば「熱」のN、病気で欠席は「休み」のYを記入します。日常的動作を妨げる重い症状の場合には 大文字を入れます。そうでない軽い症状の場合は 小文字を入れます。発熱では、37.5℃以上は小文字。38.0℃以上は大文字であります。出欠では、欠席が大文字、早退が小文字であります。それらの文字の数をクラス毎集計する訳であります。

	E	F	G	H	I	J
5		12/15	12/16	12/17	12/18	12/19
6		月	火	水	木	金
7	星1組	24	24	24	23	24
8	○本○			YG	Yg	
9	○多○咲					
10	○納○基	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎	中耳炎
11	○村○慧					
12	○本○音					
13	○桃○					yg
14	○谷○紗	目やに	目やに	目やに		
15	○政○	s		YGN	YGNS	YGNS
16	○高○菜					
17	○島○至					
18	○未○	s(鼻汁)		yG	Yg	YG
19	○野○衣					
20	○村○桃					
21	○河○歩			s		
22	○次○典					vN

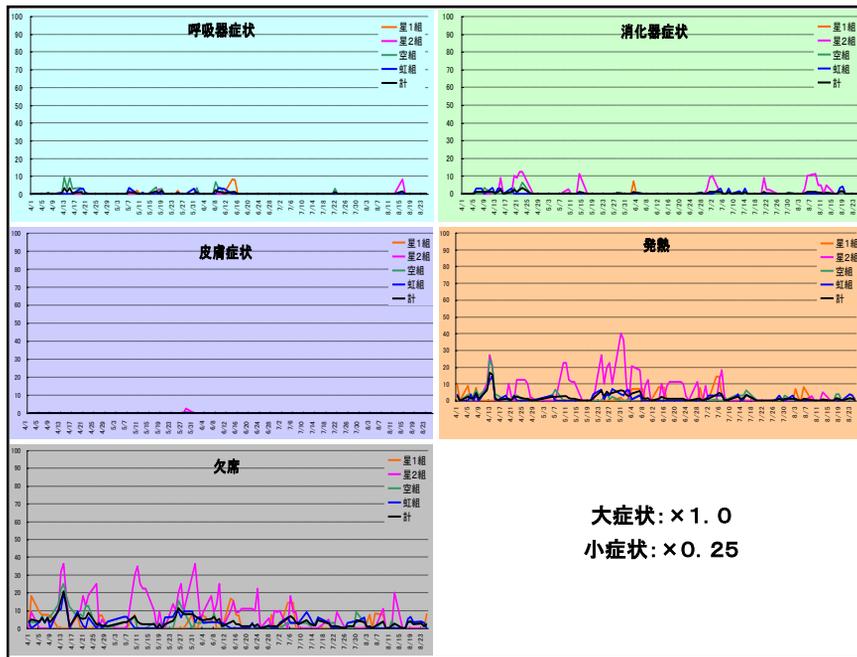
☆ それ以外の文字は集計上関係ないのですが、記録として残すことが出来ます。そのファイルは、メールに添付して毎日私の所へ発信されます。

私の所では受け取ったファイルは同じ名前のファイルに「上書き保存」をします。

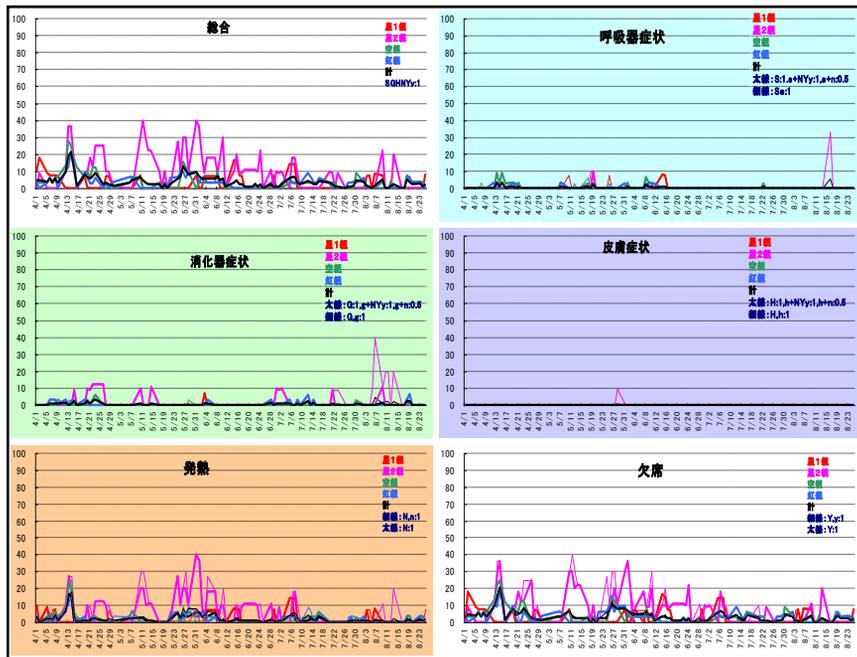


★ そして、そのファイルとリンクしている Excelを開けば 経時的な変動をグラフで見る事が出来ます。

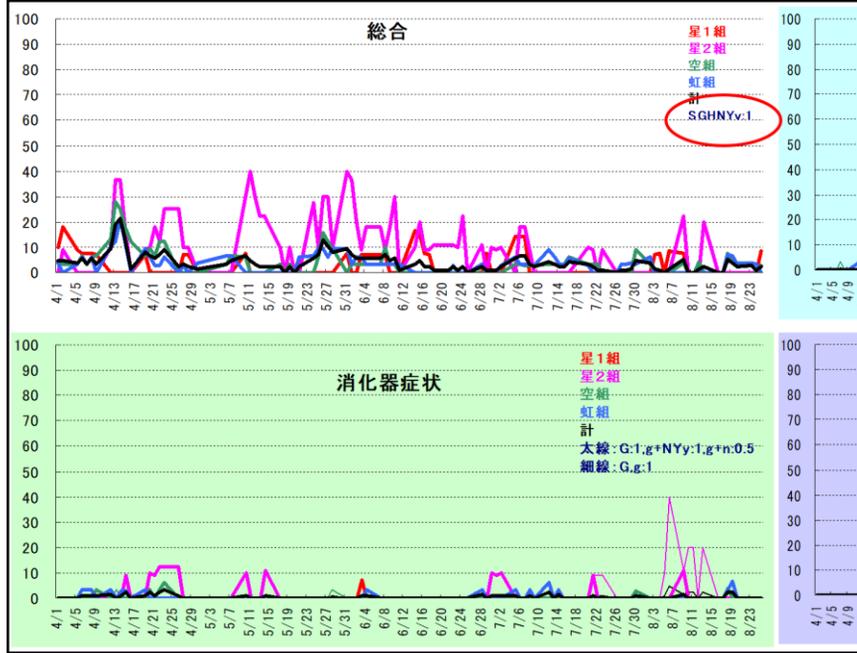
これは呼吸器症状のグラフです。このグラフでは 大文字を1、小文字を0.25としてクラス毎に加算し、人数で割った数値を%で表してあります。全体、クラス別に色分けしてあります。グラフ上で値が高い事は その症状の児が多くいる事になります。



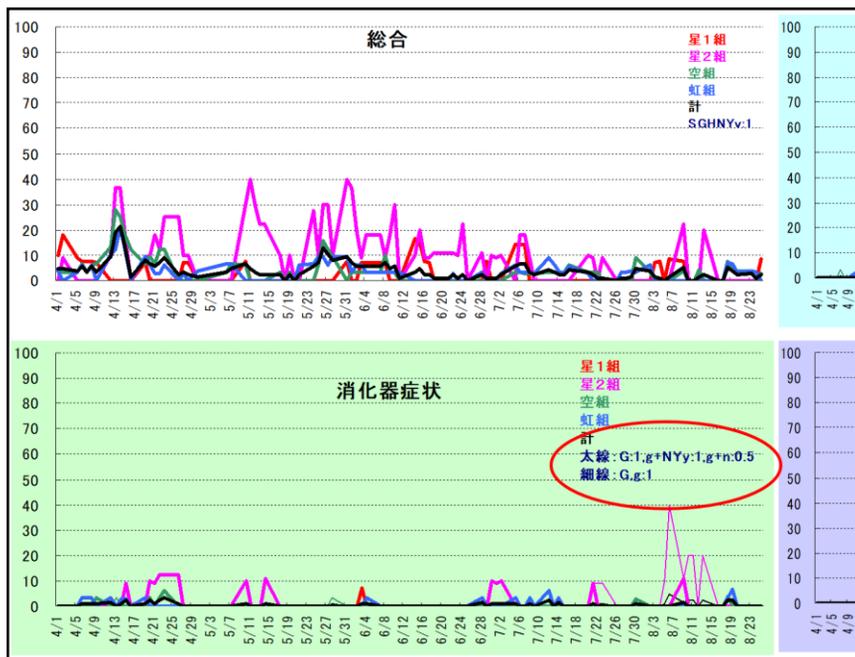
私の方も毎日毎日の事ですから 一度に総てを見渡せるようにディスプレイしてあります。



2つ以上の症状をAND/OR等で加算してあるページです。太い線、細い線、ここでは省略してありますが破線をも使い、同じ図の上で違った組み合わせを一度に見る事ができるようにしてあります。いつもはこのページをチェックしています。

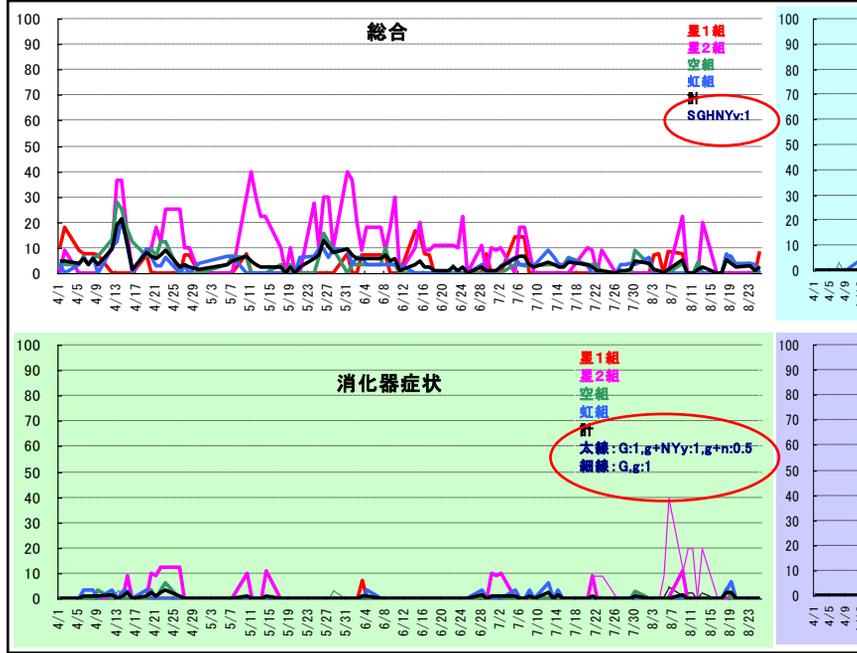


総合は大文字どれかがある割合です。

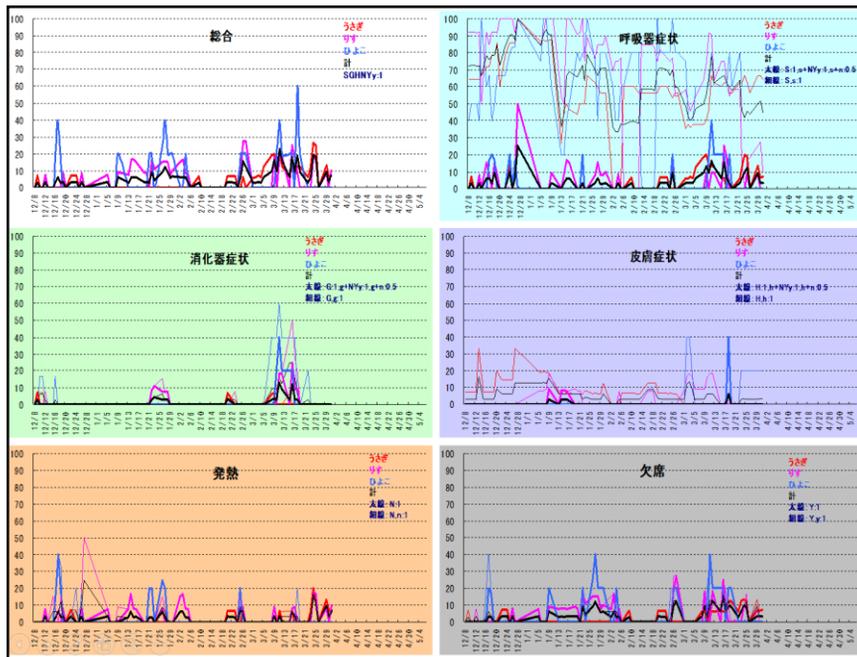


☆ 消化器症状の太い線は 消化器症状とそれに伴う発熱あるいは欠席があるもの であります。細い線はともかく消化器症状があるもののグラフであります。

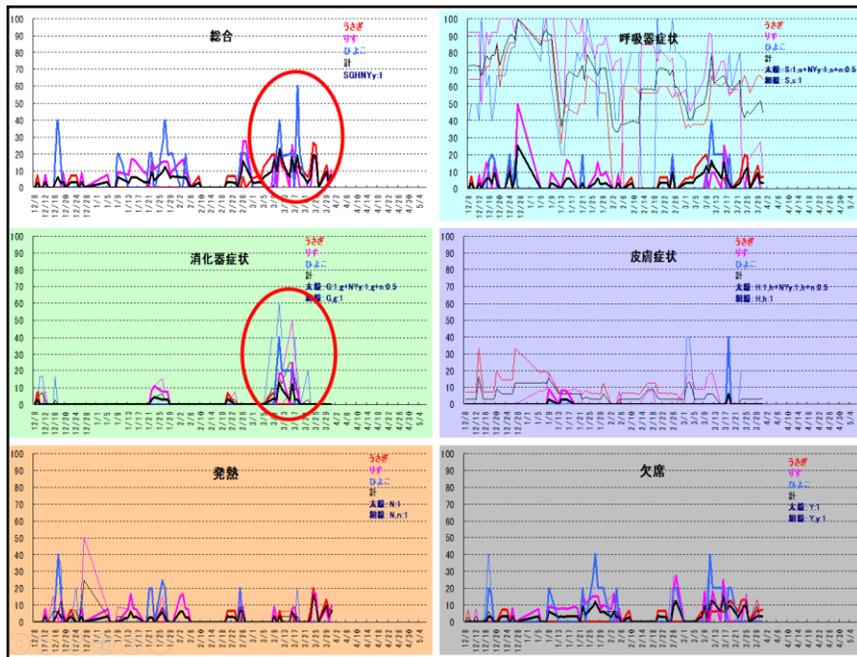
それらから現在の保育所の疾病の状況、変動を察知し出来ます。



なお皮膚症状のグラフでは、水痘も伝染性紅斑も「発疹」のHで区別はできません。それらのグラフが「何かある。」とか「いつもと違う。」と思ったら、



☆ このスライドは先程とは別の保育所で、年齢層が低い乳児保育園のグラフです。



3月中旬に「消化器症状」で ブルーのクラスの値が高くなっています。数名からロタウイルスが検出されており、ロタウイルスの胃腸炎の流行が分かります。

(04/05/25)

5月25日の健康管理メールを送ります。

よろしくお願いします。

今日子ども達は、〇〇〇〇農園(市〇〇〇〇農園)まで
さつまいもの苗植えに出かけました。

5歳児が描いた看板を持って...

☆ 毎日これらのデータはメールに添付して来る訳です。保育所からの相談や報告等の連絡事項が本文としてついてきます。

これは芋の苗を植えに行ってきたという 行事の報告メールです。

(04/07/29)

渡部先生

毎日暑い日が続きます。子ども達は今プール遊び、水遊びと元気一杯です。保育士、実習生ともに子ども達に負けじとばかりに頑張っていますが...
でも暑い！

☆ これはプール遊びのメールです。この他にも
沢山保育所の行事等もメールで教えて頂き、保育所
の様子が判ります。

(04/05/17)

渡部先生

〇〇小学校で頭じらみが発生し、△保育所でも〇〇小学校に通っている兄弟の子等に頭じらみが発見されました。

当事者へのそれぞれの連絡(受診依頼)と、全保護者にはお知らせを今日持たせる予定ですが...

当事者には、即受診してもらったらほうがいいでしょうか。

☆ これは頭シラミの相談です。

(04/01/06)

現在両保育所とも平穏ですが、昨年末より金沢市内でA型インフルエンザの報告が散発しております。

現在流行している関東や関西地方からの帰省組の発症です。またはそこから2次感染です。中にはお正月に能登地方に帰省して金沢で発症したのも報告されています。

インフルエンザの流行の素地は出来ています。いつ集団発生しても不思議な状況ではありません。学校などが始まった休み明けから注意してください。

なおインフルエンザと診断された場合、解熱後2日間(丸2日間)発熱のない事を確認してからの集団生活となります。これは重症度の問題ではなく、他人への感染の可能性の問題です。インフルエンザは2峰性の発熱(1-2日発熱した後、1日半位発熱ない時期があり再び発熱)をとることも多く、又抗インフルエンザ薬で一旦解熱も耐性株で再び発熱する事があり、治ったと思って集団生活に戻りウイルスを散布している事が多くあります。その為……

私は相談に対するレスや 周辺の感染症の状況などの情報をメールしています。これは金沢市内のインフルエンザ発生状況、インフルエンザの説明とその発生時の注意事項を書いたメールです。

このシステムにより常に園児の健康状況を把握する事ができ、囑託医として早めの助言などを保育所に進言できます。しかしそれよりもメールをやりとりをする事で、保育所と私の間のコミュニケーションが以前よりずーっと取れるようになった事の方がずーっとずーっと意味があったと私は思っています。このような方法による健康管理方法は未だ他にないだろうと自負しております。

以上、私と保育所の間での やり取りしている健康管理システムを紹介させていただきました。有難うございました。